

発 言 通 告 書

令和6年9月10日

松山市議会議長 原 俊 司 殿

松山市議会議員 佐々木 亨

次のとおり通告します。

発言順位	14	受領日時	9月10日 午前 10時 5分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 50 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	小学校の登下校について	(1) スクールガード・リーダーについて ① 導入の経緯を問う。 ② 具体的な活動内容を問う。 (2) 通学区域の弾力化について ① 隣接校区選択制及び全市域から募集する制度を利用しているそれぞれの児童数を問う。 ② 制度を利用している児童の保護者への安全上の説明について (3) 集団登校について ① 実施している学校と実施していない学校の数を問う。 ② 実施している学校の登校班の編成について ③ 実施していない学校の新一年生の登校について ④ 実施している学校と、実施していない学校があることへの見解を問う。 (4) 通学中の児童・生徒の行動や事故に対する責任が学校にないことを示す根拠を問う。
2	学校教育におけるタブレット端末の有効活用について	(1) ICT 支援員について ① 導入年度からの予算の推移を問う。 ② GIGA スクール構想に関する教員の研修状況、ICT支援員の稼働状況及び人数の変化を年度ごとに問う。 (2) タブレット端末の更新について ① 更新機種を選定基準を問う。 ② 端末更新後の効果を問う。 ③ 端末更新に向けての現在の進捗やスケジュールを問う。 (3) タブレット端末を活用した悩みの相談窓口を開設してはどうか。 (4) タブレット端末を活用する授業では、その大きさにあった机の導

